



# みよた

みんなと仲よくする子ども  
よく考え、ともに学ぶ子ども  
たくましい子ども

<http://www2.schoolweb.ne.jp/swas/index.php?id=0710038>

文責 齋藤 和代

(ホームページからも「御代田小学校だより」がご覧いただけます。)

## 福島大学の森本先生来校

本校では、子どもたちの学力向上をめざし、先生方が熱心に研修をしています。研究教科を昨年度から算数科に定めて、時々校内で各学年が研究授業をして、子どもたちに確かな学力をつけていくために研修をしています。

今回は、校内だけでなく外部から講師の先生をお呼びすることにしました。そこで、福島大学人間発達文化学類教授で、算数・数学科を専門に研究されている森本明先生にお願いすると、快く引き受けていただいたばかりか、森本先生のもとで学ばれている学生の皆さん8名も来ていただけることになりました。

2学期も押し迫った時期ではありましたが、4年生の算数を全職員と森本先生及びゼミの皆さんに来ていただき、算数「変わり方調べ」の単元をともに学習しました。

内容は、三角形の道のまわりの長さをしらべるといふもので、三角形の数が増えていくと道の長さはどのように変化していくかというものでした。

あらかじめ、予習で自分の考えを持っていた子どもたちは、授業の中で生き生きと話し合い活動をして考えを深めていきました。



授業の後の事後研究会では、予定時間を上回るほど熱心な熟議の時間となり、貴重な研修の時間となりました。以下、森本先生からご指導いただいた点や参観した学生の感想の一部です。

### 【森本先生】

- 素敵な4年生の授業でした。とても目が輝いている子どもたちでした。
- 算数は直感でやったことを論理でやってしまうと興味を失いがちになるので、担任が予習でどこまでを期待するのか基準がほしいです。
- 子ども一人一人を良く見取ることが大事です。子どもたちの思考が深められるような支援をこれからも考えていきましょう。
- 最後の適応問題は、先生が次の時間にどう進めるかを見るためにあるとも考えられます。となりの子どもと一緒に考えさせる方法もあります。



### 【森本ゼミの学生】

- 発言したいという意欲がみなぎっていて、自分の考えに自信を持っていました。
- 少数派の意見にも先生が寄り添って指導されていました。
- 教室の雰囲気がとても良く、今後の教育実習に活かしたいです。

## 2学期が終了しました

長かった2学期が本日で終了します。各学年のおたよりでも紹介されているようですが、子どもたちは学校での毎日の学習の積み重ねや様々な行事、それに多くのクラスメートをはじめ、たくさんの人達との関わりを通して、大きな成長が見られました。

校内持久走記録会では、今年度11個もの新記録が飛び出しました。(各学年の記録の設定は、昨年度行いました。以前は駅伝形式で、記録はなかったそうです)

大変素晴らしいことでしたので、18日(水)の集会の際には、校内新記録の児童全員にメダルを贈呈いたしました。来年度に向けて励みになってもらえればと思います。

合唱祭への参加、子ども美術展での金賞・銀賞の受賞、作文コンクール等での特選・最優秀賞受賞等々、音楽・図工・国語などでも活躍が見られました。

今後も、成果を生かし子どもたちが伸び伸びと成長できる環境をつくっていききたいと思いをします。



## 学校評価アンケートのご協力ありがとうございました

今年度も、アンケートを実施させていただいたところ、全保護者の皆様からご回答をいただきました。ご協力ありがとうございました。

結果を受けまして、職員会議で来年度に向けて話し合いをします。また、学校評議員会でも話題にし、子どもたちがより良い学校生活を送れるように改善点を話し合います。また、保護者の方々にもご理解いただきたい点も出てくると思います。結果や改善点等の報告は、3学期にさせていただきます。

また、PTA活動につきましてもたくさんの意見をいただいておりますので、役員会等で話し合いをしていきます。

## 子ども110番の家②

先週、プレートを新しくするお知らせをしたところ、新たに2件のご家庭から、プレートを設置しても構わないというお申し出があり、さっそくお渡しいたしました。ご協力ありがとうございました。

最近、空き家に侵入する事件が増えていると、防犯協会の方が来校し、話されていました。地域の防犯という意味でも今後も設置していただける方を募っていききたいと思います。

